

「高輝度V SX光源が切り拓く 先端分光と物性研究への展開」

7月23日

7月23日 アウトステーションビームラインについて

13:00 はじめに

13:10 東大放射光連携研究機構と放射光アウトステーション

13:30 放射光アウトステーションの共同利用

13:50 アウトステーションビームラインの進捗状況

14:10 SPring-8 BL07LSU の後置鏡システム

吉信 淳 (物性研)

尾嶋正治 (東大工)

柿崎明人 (物性研)

大橋治彦・仙波泰徳 (SPring-8)

藤澤正美 (物性研)

ナノ分光法の現状と今後 3D ナノ ESCA の開発

14:50 3D ナノ ESCA の開発

15:10 硬 X 線ナノ集光のための波面補正光学系の開発

15:30 マイクロ・時分割硬 X 線 MCD による磁性材料の評価

15:50 軟 X 線微小ビーム生成の原理と実際、および今後の展開

16:30 SPring-8 における光電子顕微鏡を用いた顕微ナノ分光研究の現状

16:50 光電子顕微鏡による X 線ナノ分光

17:10 新二次元光電子顕微分光システムによる表面原子構造電子状態の研究

堀場弘司 (東大工)

三村秀和 (大阪大)

鈴木基寛 (JASRI)

雨宮健太 (KEK)

小嗣真人 (SPring-8)

小野寛太 (KEK)

大門 寛 (奈良先端大)

軟 X 線発光分光の高分解能化と今度の展望

17:30 Ti 酸化物の X 線ラマン散乱

7月24日 9:30 超高分解能軟 X 線発光分光による生物物質科学への挑戦

9:50 ペロブスカイト Fe 酸化物の共鳴軟 X 線非弾性散乱

10:10 外場印加下におけるチタン酸ペロブスカイトの局所構造の研究

10:30 軟 X 線吸収発光分光法による固体界面価電子状態のサイト選択的観測

手塚泰久 (弘前大)

原田慈久 (東大工)

樋口 透 (東京理科大)

中島伸夫 (広島大)

山下良之 (NIMS)

時間分解軟 X 線分光・イメージングによるリアルタイム観察

11:10 高輝度軟 X 線による 2 次元光電子分光実験にむけて

11:30 ポンプ & プローブ法による時間分解光電子顕微鏡観察

11:50 SAGA-LS における時間分解光電子分光実験

13:30 強レーザー場中の原子分子の軟 X 線放射光による観測の試み

13:50 分子吸着系の放射光時間分解分光

松田 巖 (物性研)

木下豊彦 (SPring-8)

高橋和敏 (佐賀大)

足立純一 (KEK)

近藤 寛 (慶応大)

有機材料の電子物性研究

14:10 任意雰囲気下の光電子収量分光による有機薄膜・単結晶の電子構造観測

14:30 高度構造制御による有機半導体薄膜・界面の電子物性

14:50 分子集合体の光電子分光：軌道間相互作用と電子構造

15:10 電子機能性有機材料の電子構造の解明

15:30 機薄膜の構造、電子状態、ダイナミクス研究用高輝度 V SX 放射光ビームラインの展望

15:50 閉会の挨拶

石井久夫 (千葉大)

山根宏之 (分子研)

解良 聡 (千葉大)

金井 要 (岡山大)

間瀬一彦 (KEK)

尾嶋正治 (東大工)



日時：2009年7月23日(木)、24日(金)

場所：東京大学物性研究所 大講義室

<http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/sor/kennkyuukai09.htm>